

たじろ

ペレットストーブ 導入事例集



札幌市

●一般家庭における導入事例

- 白石区 石金貴史さん
- 白石区 中駄俊作さん
- 北区 榊野繁行さん
- 南区 中島喜一さん



●施設・店舗における導入事例

- 豊平区 NPO 法人 北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会
- 南区 札幌芸術の森美術館「佐藤忠良記念子どもアトリエ」
- 南区 ぬくもりの宿「ふる川」
- 南区 手打ちそば・酒のみ処「一膳」
- 豊平区 喫茶店「CHEB CAFE」



●事業所における導入事例

- 中央区 岩倉海陸運輸株式会社 札幌営業所
- 中央区 大同舗道株式会社



●一般家庭における設置工事例

木質バイオマス燃料の利用拡大に向けた札幌市の取組

札幌市では、北海道の未利用の森林資源を原料とする木質バイオ燃料の利用拡大により、地球温暖化対策の促進と併せた、林業をはじめとする関連産業の推進と新たな産業や雇用の創出を図る取組を行っています。

例えば…

市有施設における率先導入

ペレットストーブを本庁舎ロビー他に導入
ペレットボイラーを円山動物園や学校などに導入予定

パイロット試験

地域熱供給事業における、間伐材の燃料としての利用を検証

利用モニターの運営

ペレットストーブ無料貸出しによる情報収集

普及啓発の推進

利用機器展示会場で説明員を配置し、
普及啓発を支援

人材育成

研修、実務を通じた技術者の養成

その他にも…

「札幌・エネルギー eco プロジェクト」など補助制度があります

札幌市、金融機関、エネルギー事業者等が手を取り合って地球温暖化防止の為、エネルギー消費の大幅な削減を目的として、これから新エネ・省エネ機器の導入をお考えの皆様をサポートします！札幌市や金融機関に手続きをして頂くと、金利優遇、融資、補助等を受けることが出来ます。

「札幌・エネルギー eco プロジェクト」に関するお問合せは…

札幌市コールセンター

TEL **011-222-4894**

(土日祝日を含む年中無休：AM8:00～PM9:00)

家族で暖かい炎を囲んで 楽しく快適に、環境にやさしいゆとり生活



エンバイロ社「エンプレス」



我が家は、子供3人と夫婦の5人家族です。ペレットストーブは平成20年11月から使いはじめました。もともと暖炉に憧れていたこともあり、ひと目見て素敵だと思い、決めました。薪ストーブのイメージを残したアンティークなデザインや、炎が楽しめる開閉式ドアとガラスの窓がお気に入りです。

使い方は簡単で、着火・消火・火力調節などを、操作パネルでワンタッチでできます。メンテナンスは、毎日の燃焼部の掃除と、月に3～4回の灰処理です。

10kgのペレット燃料を車庫から居間まで運ぶのは少し大変ですが、ストーブを囲む家族の笑顔思い浮かべると苦になりません。

環境にやさしいペレットストーブを使うようになってから自然環境への意識が高まり、洗剤も環境にやさしい物に替えました。

ペレットストーブの炎は、日々の暮らしの中に心の安らぎと癒しをもたらし、快適な生活ができるクリーンエネルギーなので、是非皆さんにも覚えて頂きたいです。

設置場所：白石区菊水（戸建住宅・築12年・木造70坪）：居間（20畳）

使用ストーブ：ENVIRO社エンプレス・本体価格：60万円・煙突式強制排気・暖房出力：2,270～8,800kcal/h

使用期間：11月～3月（メインは12月～2月）

使用時間帯：6時30分～23時（11月は朝のみ）

燃料使用量：年間約1,500kg・1日平均1袋（10kg入）

使用燃料：道内産ホワイトペレット

総燃料費：年間約82,500円

二酸化炭素削減効果：約2.0t-CO₂／年

札幌市民一人当たりの年間CO₂排出量約0.3人分に相当
樹木（カラマツ）一本が1年間に吸収するCO₂約125本分に相当

「とにかく、見た目が可愛くて気に入っている」と語る奥さん



ペレットストーブの炎と暖かさで CO₂ 削減にも取り組んでいます



金子農機㈱「ペレチカ」



ペレットストーブは平成 21 年 1 月から使っています。以前から灯油を燃料とするセントラルヒーティングを使用していますが、補助暖房としてペレットストーブを使用することで少しでも CO₂ 削減になればと思い、導入しました。

使ってみて良かったと思うのは、部屋が暖まると同時に、実際に炎を見ることで気持ちが安らぐというところです。

メンテナンスは燃烧部分の簡単な掃除と、煤で黒くなる正面のガラス窓を磨くこと。あとは、ペレット燃料を燃やすと灰がたまるので、月に 1 度は灰を処理します。灰は捨てずに、庭にまいて肥料として使っています。

ペレットストーブを使うようになってからエコに対する意識が変わり、テレビのつけっ放しをやめるなど節電に心がけるようになりました。

設置場所：白石区平和通（戸建住宅・築 16 年・木造 65 坪）：居間（24 畳）

使用ストーブ：金子農機㈱ペレチカ・本体価格：32.5 万円・FF 式・暖房出力：2,930～7,300kcal/h

使用期間：10 月下旬～5 月上旬（メインは 12 月～3 月）

使用時間帯：6 時～21 時（11 月・3 月は朝のみ）

燃料使用量：年間約 2,000kg・1 日平均 1 袋半（10 kg 入）

使用燃料：道内産全木ペレット

総燃料費：年間約 100,000 円

二酸化炭素削減効果：約 2.5t-CO₂ / 年

札幌市民一人当たりの年間 CO₂ 排出量約 0.4 人分に相当
樹木（カラマツ）一本が 1 年間に吸収する CO₂ 約 155 本分に相当

中駄さん
ペレットストーブの良さを語ってくれた



ペレットストーブはもはや 家族の一員といってもいいほどです



サンポット(株) FFP-701DF



ペレットストーブは、平成 19 年 11 月から使用しています。CO₂ 削減に少しでも協力したいとの思いから設置しました。

使用してみての感想は、点火後、実際に炎を見ることで、暖かさがより倍増したような気分になります。その他にも、石油ストーブにはない「燃料補給」・「灰処理」・「ガラス掃除」など、定期的なメンテナンスや掃除が加わることで、良い意味で「手間のかかる家族」が一人増えたような感じで、愛着を持っ

て使用できます。

燃料は当初「ホワイト」と「全木」を併用していましたが、「全木」は灰も多くクリンカ（灰の塊）が出ることもあって処理が大変なので、今後は「ホワイト」のみを使用するつもりです。

ペレットを使うことで、以前よりもはっきりと環境問題を意識するようになり、買い物袋をやめてマイバックを持つようにしたり、家族で乗る車も低燃費車に替えました。

設置場所：北区新琴似（戸建住宅・築 25 年・木造 35 坪）：居間・台所（15 畳）

使用ストーブ：サンポット(株) FFP-701DF・本体価格：35 万円・FF 式・暖房出力：2,580 ～ 6,020kcal/h

使用期間：11 月下旬～ 4 月下旬（メインは 12 月～ 3 月）

使用時間帯：6 時～ 23 時（日中室温が高ければ消火）

燃料使用量：年間約 1,000kg ・ 1 日平均 1 袋（10 kg 入）

使用燃料：道内産ホワイトペレット・道内産全木ペレット

総燃料費：年間約 40,000 円

二酸化炭素削減効果：約 1.3t-CO₂ / 年

札幌市民一人当たりの年間 CO₂ 排出量約 0.2 人分に相当
樹木（カラマツ）一本が 1 年間に吸収する CO₂ 約 83 本分に相当

取材時の様子



石油(灯油)とは全然違う、木の香りと温もりが最大の魅力



エンバイロ社「エンプレス」



ペレットストーブは、平成 21 年 10 月から使っています。数年前から暖房機器を調べており、木質バイオセミナー等にも参加していました。以前から使っていたバルカンストーブが寿命を迎えたことを機に、環境に良いといわれているペレットストーブの導入を決めました。

使ってみると、着火・消火・火力調整などの操作はボタン1つ、ワンタッチで簡単にでき、安心・安全のセー

フティシステムが搭載されています。灯油よりも経済的で、勿論環境に良く、木のぬくもりのする、ほんわりした暖かさが気に入ってます。これ 1 台で、築 30 年の我が家(木造 45 坪)全体を暖めてくれます。

もっとたくさんの人たちがペレットストーブを使うことで、北海道の森林資源を原料とする環境にやさしい木質バイオマス燃料の利用・消費拡大と、北海道の産業が良くなることを願っています。

設置場所：南区真駒内（戸建住宅・築 30 年・木造 45 坪）：居間（約 12 畳）

使用ストーブ：ENVIRO 社 エンプレス・本体価格：60 万円・
煙突式強制排気・暖房出力：2,270 ～ 8,800kcal/h

使用期間：10 月末～（H21 年 10 月設置）

使用時間帯：6 時～8 時と 16 時～19 時

燃料使用量：————（H21 年 10 月設置）

使用燃料：道内産ホワイトペレット

総燃料費：————（H21 年 10 月設置）

二酸化炭素削減効果：————

※中島さん宅は H21 年 10 月設置のため、年間通してのデータはまだ取れていません



ペレットストーブの良さを嬉しそうに語る中島さん

環境にやさしい自然エネルギー導入で エコハウス作り



金子農機「ペレチカ」

北海道自由が丘学園は 1998 年に夕張市旧鹿の谷小学校を借りてスタートしました。宿舍生活をしながら教育実践を続け、これまでに延べ 100 人余りの中学生、高校生を送り出して来ました。2003 年 11 月、校舎を札幌に移し、月寒スクールとして継続しています。『自分らしさ』をキーワードに自分の目標に向けてそれぞれが生活と学習に取り組んでいます。

ペレットストーブを使ったきっかけは、地球温暖化対策とエコハウス実現です。5 年前から使用しており、3 階建ての各フロアに 1 台ずつ、計 3 台を配置し、学園全体を暖めています。木質バイオマス

原料とするペレットは乾燥しているため燃料がよく燃えとても暖かく、灯油と違って煙がほとんど出ないため環境にやさしく、また木の香りで森林体験ができます。メンテナンスは月に 1～2 回の灰の処理とシーズンオフに 1 回の煙突掃除で済みます。

21 世紀は地球温暖化への対策・取り組みが必要とされています。市民・団体・行政のそれぞれの具体的な行動が求められる中、私たちは既存の建物に自然エネルギーを導入し、化石燃料から 100%切替える「環境先進基地」を目指していきます。

※2009 年 10 月にはソーラーパネルを屋上に設置
(理事長 吉野正敏さんの談話より作成)

設置場所：豊平区月寒東 1 条 15 丁目（築 15 年・木造 3 階建て 120 坪）：1F・10 畳、2F・15 畳、3F・30 畳

使用ストーブ：(株)山本製作所 Woody (3F)・本体価格：28 万円・煙突式・暖房出力：4,650～20,460kcal/h
石村工業(株) クラフトマン (2F)・本体価格：18 万円・煙突式・暖房出力：2,000～8,000kcal/h
金子農機(株) ペレチカ (3F)・本体価格：32.5 万円・FF 式・暖房出力：2,930～7,300kcal/h

使用期間：10 月下旬～4 月（メインは 11 月～3 月）

使用時間帯：9 時～19 時（10 月・4 月は朝のみ）

燃料使用量：年間 3,000～4,000 kg・1 日平均 3 袋（10kg 入）※3 台合計

使用燃料：道内産ホワイト・道内産全木ペレット（厚沢部町）

総燃料費：年間約 200,000 円

二酸化炭素削減効果：約 4.8t-CO₂ / 年

札幌市民一人当たりの年間 CO₂ 排出量約 0.8 人分に相当
樹木（カラマツ）一本が 1 年間に吸収する CO₂ 約 291 本分に相当

ストーブは国産で手ごろなもの、
操作しやすいものを 3 台使用



冬の来館者たちを 目に見える炎で暖かく迎えています



取材に協力していただいたのは
札幌芸術の森美術館 業務係
業務係長の森川秀美さん

札幌芸術の森野外美術館「佐藤忠良記念子どもアトリエ」は平成 20 年 9 月オープンしました。ペレットストーブは札幌市からの要請で、同年 12 月から使用しています。

主暖房設備はエアコンですが、ストーブの設置場所が玄関風除室なので、外から入ってきてすぐに暖かいのと、実際に目に見える炎がお客様に大変好評

です。

メンテナンスは、簡単な燃焼部分の掃除と毎日の正面のガラス窓磨き、あとは月に 1～2 回の灰の処理です。燃料は倉庫に保管しています。

ペレットストーブを使うようになってエコに対する意識が変わり、電気製品等はタイマーを使い節電に心がけるようになりました。

設置場所：南区芸術の森 2 丁目 75 番地 札幌芸術の森 野外美術館

「佐藤忠良 記念子どもアトリエ」(築 1 年 2 ヶ月・RC 造 116 坪)：玄関 (約 11 畳)

使用ストーブ：ENVIRO 社 エンプレス・本体価格：60 万円・煙突式強制排気・暖房出力：2,270～8,800kcal/h

使用期間：12 月～3 月 (メインは 12 月～2 月)

使用時間帯：9 時 30 分～15 時 30 分

燃料使用量：年間約 150 kg・2～3 日で 1 袋 (10kg 入)

使用燃料：道内産ホワイトペレット

総燃料費：年間約 8,000 円

二酸化炭素削減効果：約 0.2t-CO₂ / 年

札幌市民一人当たりの年間 CO₂ 排出量
約 0.03 人分に相当

樹木 (カラマツ) 一本が
1 年間に吸収する CO₂ 約 15 本分に相当



館内の様子。写真は図書コーナー

“めくもりの宿”にとって 欠くことのできない大切な“炎”です



支配人の
高津紀夫さん



エンバイロ社「ペレットMini-A」

平成 21 年 2 月からペレットストーブを使っています。動機は、山小屋の雰囲気のある新しいめくもりの宿にしようと思ったことです。炎が見えるのでお客様にも喜んで頂き、ペレットストーブを知っているお客様との話はずみ、思わず時間を忘れてしまいます。

ペレットストーブの炎は、「めくもりの宿」に欠くことのできないものになっています。

環境にも良く、あまり利用の進んでいない森林資源を活用することで間伐材などの整備を進めること

ができますので、もっともっとペレット（木質バイオマス燃料）が使われることを望んでいます。

ストーブはスイッチで簡単に着火しますが、火が落ち着くまで 15～20 分くらいかかります。メンテナンスは毎日の燃焼部分の掃除と月に 2 回程度の灰処理です。

ペレットストーブを使うようになってエコへの意識が変わり、ホテルの割ばしを廃止しました。蛍光灯も消費電力の少ないものに替え、将来的には LED の蛍光灯に替えていきたいと考えています。

設置場所：南区定山溪温泉西 4 丁目（築 40 年・RC 造 60 坪）：喜庵（よろこびあん）※喫茶室（120 畳）

使用ストーブ：ENVIRO 社ペレット Mini - A・本体価格：50 万円・煙突式強制排気・暖房出力：2,500～6,000kcal/h

使用期間：通年（夏季も小さな炎が見える程度に燃焼）

使用時間帯：7 時～11 時・19 時～23 時

燃料使用量：年間約 450 kg・1 週間で約 1 袋（10kg 入）

使用燃料：道内産ホワイトペレット

総燃料費：年間約 25,000 円

二酸化炭素削減効果：約 0.6t-CO₂ / 年

札幌市民一人当たりの年間 CO₂ 排出量
約 0.1 人分に相当

樹木（カラマツ）一本が
1 年間に吸収する CO₂ 約 37 本分に相当



取材時の様子。
奥には暖炉の炎が見える

ペレットストーブを使うことで CO₂削減に貢献している実感がある



人気のエンプレス（エンバイロ社）

ペレットストーブは平成 20 年 10 月から使用しています。それまで使っていた石油ストーブが寿命になり、どうしようかと思っていたところに、ペレットストーブが環境にやさしいという話を聞いたので決めました。

実際に購入し、使用してみたところ、ストーブのデザインがお洒落でお客様にも好評です。経済的にみても、灯油価格は不安定な面がありますが、ペレットの価格は固定されているので安心して購入でき、

大変助かっています。

毎日の燃焼部分の掃除と正面のガラス窓磨き、月に 2～3 回の灰処理など手間はかかりますが、炎の見えるストーブを目にしたお客様の笑顔を思い浮かべると少しも苦にはならず、むしろ楽しんでやっています。

また、環境にやさしいペレットストーブを使うことによって CO₂削減に貢献していると実感できるのは、大変喜ばしいことだと思っています。

設置場所：南区石山東 3 丁目（築 25 年・木造 50 坪）：店内（約 80 畳）

使用ストーブ：ENVIRO 社 エンプレス・本体価格：60 万円・煙突式強制排気・暖房出力：2,270～8,800kcal/h

使用期間：11 月～3 月（メインは 12 月～2 月）

使用時間帯：10 時～23 時

燃料使用量：年間約 1,500 kg・1 日平均 1 袋（10kg 入）

使用燃料：道内産ホワイトペレット

総燃料費：年間約 82,500 円

二酸化炭素削減効果：約 2.0t-CO₂ / 年

札幌市民一人当たりの年間 CO₂ 排出量
約 0.3 人分に相当

樹木（カラマツ）一本が
1 年間に吸収する CO₂ 約 125 本分に相当



取材に協力していただいたのは、社長の安部雅勝さん

ペレットストーブ稼働しました 暑いぐらいあったかいです



石村工業(株) クラフトマン

50年近く続いた歯科医院跡を利用して改築、喫茶店としてオープンしたのが「CHEB CAFE」です。

ペレットストーブは平成20年3月から使っており、店内奥に設置しています。灯油のセントラルヒーティングでは大変燃料がかかるのと、店の冬場の魅力創りになればと思い決めました。実際に使ってみると、部屋の暖かさが持続し、火が見える安心感があり、灯油ストーブのような煙がほとんど出ないので頭がぼんやりとせず、大変良いです。

メンテナンスは毎日の燃焼部分の掃除と正面のガ

ラス窓磨き、月に1～2度の灰処理で、灰は自分で庭に撒くか、お店のお客様で利用される方が持って行ってくれたりします。

ペレットストーブを使うことで「暖をとることは手のかかることである」と認識し、便利すぎる暮らしを見直すきっかけになりました。環境にやさしいペレットストーブを使うことでまた、「再利用できるものはする」、「ごみはできるだけ少なくする」など、ごみの減量や省エネの意識が高まりました。

(オーナー 早瀬邦子さんの談話より作成)

設置場所：豊平区平岸2条7丁目（築56年・木造30坪）：店内ホール（25畳）

使用ストーブ：石村工業(株) クラフトマン・本体価格：18万円・煙突式・暖房出力：2,000～8,000kcal/h

使用期間：11月～4月（メインは12月～2月）

使用時間帯：9時～24時

燃料使用量：年間約2,500kg・1日平均1～2袋（10kg入）

使用燃料：道内産ホワイトペレット（厚沢部町）

総燃料費：年間約157,500円

二酸化炭素削減効果：約3.4t-CO₂／年

札幌市民一人当たりの年間CO₂排出量
約0.6人分に相当

樹木（カラマツ）一本が
1年間に吸収するCO₂約208本分に相当



お客様との話題も広がり 社員のエコに対する意識も高まりました



サンポット(株) FFP-471DF-1



ペレットストーブは、平成 19 年 3 月から使っています。動機としては、それまで使用していた灯油ストーブが寿命を迎えたところに、ペレット（木質バイオマス燃料）が環境にやさしいという話を聞いたので、取引先との関係もあり、決めました。

灯油燃料は値段に変動が有りますが、ペレット燃料の値段は固定されており、大変助かります。

難点といえば、暖まるまで 15～20 分程度の時間がかかるのと、ほぼ毎日の燃料補給が必要という程度のもので、手入れ、燃焼部分の掃除と 1 週間に

1 回程度の灰処理ぐらいで、大した手間がかからず、社員も楽しみながら使っています。

ペレットストーブを知っているお客様が来られると色々話題も広がりますし、やはり、本物の炎を見てみると気持ちも和みます。

ペレットストーブを使うようになって全社員が節電を心がけ、エアコンの使用量も少なくなるなど、エコに対する意識が高まったと思います。

（所長代理 飯田一正さんの談話より作成）

設置場所：東区北 30 条東 20 丁目（築 25 年・木造モルタル 40 坪）：事務所（92 畳）

使用ストーブ：サンポット(株) FFP-471DF-1・本体価格：26 万円・FF 式・暖房出力：1,470～4,000kcal/h

使用期間：11 月中～4 月（メインは 12 月～3 月）

使用時間帯：9 時～18 時

燃料使用量：年間 1,000kg・1 日 1～2 袋（10kg 入）

使用燃料：道内産ホワイトペレット

総燃料費：年間約 50,000 円

二酸化炭素削減効果：約 1.3t-CO₂ / 年

札幌市民一人当たりの年間 CO₂ 排出量約 0.2 人分に相当
樹木（カラマツ）一本が 1 年間に吸収する CO₂ 約 83 本分に相当

「脱石油社会」を目指し 木質エネルギーの導入を進めていきます



大同舗道株式会社は 2004 年に ISO14001 を取得以来、様々な環境活動*を展開しており、2 年前からは各現場に暖房用としてペレットストーブを導入しています。

導入の動機は、地球温暖化対策として木質バイオマスを使い「脱石油社会」を図ることです。北海道は特に「暖房」というハンデを背負っており、地産地消的エネルギー構造への変換が求められ、木質ペレットも地域のエネルギー資源として、もっと有効に活用が進んで欲しいと考えます。

北海道の森林資源を原料とする木質バイオマス燃料の利用・消費を拡大していくためには、市民の協力は

もとより、行政による自然エネルギー導入に対する助成制度や仕組みづくり、具体的行動などが必要だと感じています。

今後も当社は、北海道の地産地消の活性化を含めた温暖化低減活動を更に推進して行きます。

(安全品質環境部 室長 高橋秀夫さんの談話より作成)

【主な環境活動】

- ECO 検定合格者 19 名、さっぽろエコメンバー登録、北海道グリーンビズ登録、Kids ISO への協力、環境報告書の公表、グリーン電力の利用、植樹及び清掃活動など

設置場所：東区東雁来 一般国道 275 号札幌市東雁来舗装工事 現場事務所（プレハブ 2F・12 坪）：24 畳

使用ストーブ：日鋼設計(株)ペレトーブ NS(T) 型・本体価格：33.5 万円・FF 式・暖房出力：2,000～8,000kcal/h

(株)山本製作所 ウッディ (PS-1300J)・本体価格：28 万円・煙突式・暖房出力：4,650～20,460kcal/h

使用期間：平成 21 年 9 月～平成 22 年 1 月※一般国道 275 号札幌市東雁来舗装工事の期間

使用時間帯：7 時～21 時（9 月は朝のみ）

燃料使用量：期間中(4 ヶ月) 約 900kg・1 日 1～2 袋（15kg 入） ※2 台合計

使用燃料：道内産ホワイトペレット（穂別）

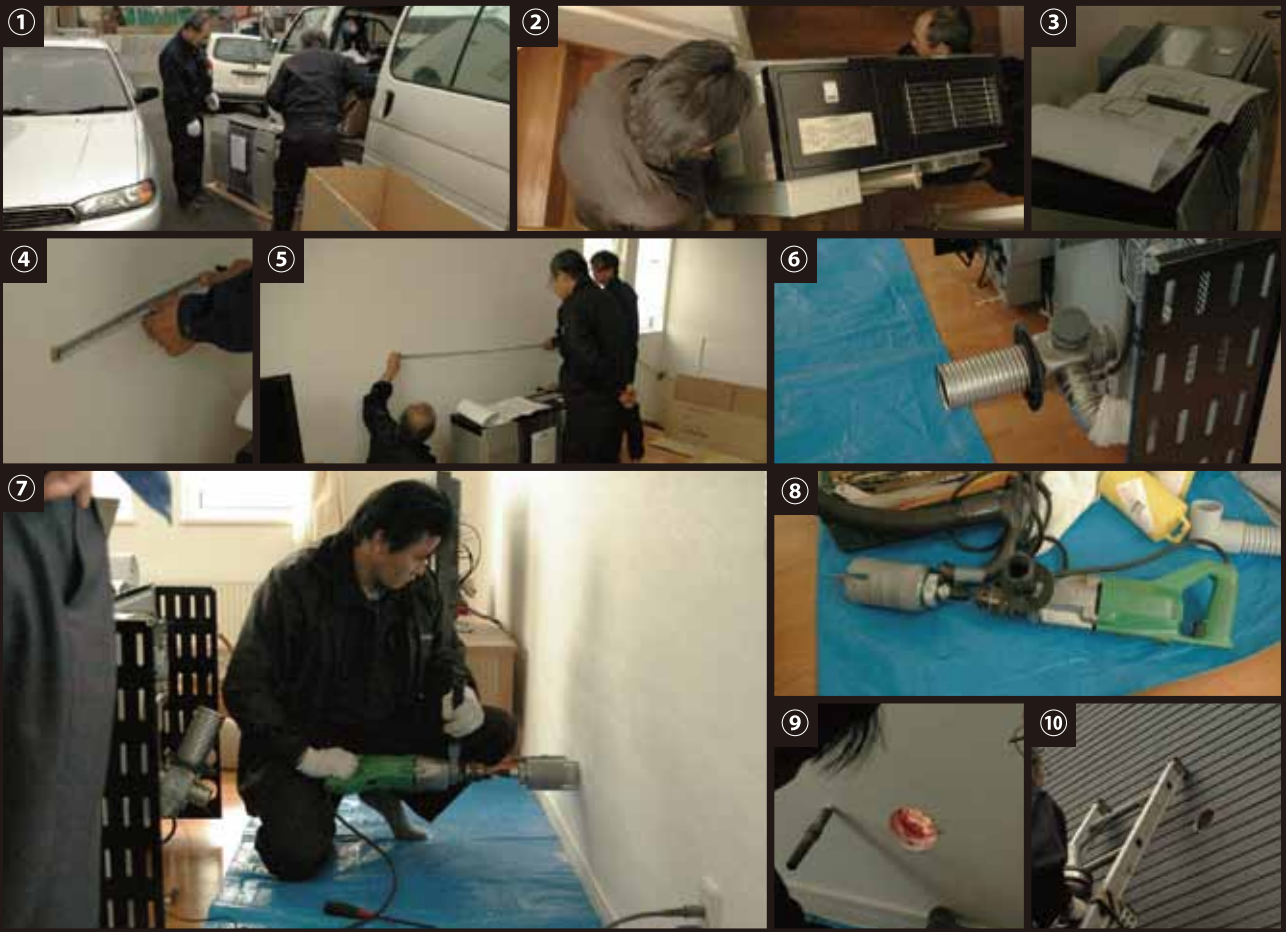
総燃料費：期間中約 49,500 円

二酸化炭素削減効果：約 1.2t-CO₂ / 年

札幌市民一人当たりの年間 CO₂ 排出量約 0.2 人分に相当

樹木（カラマツ）一本が 1 年間に吸収する CO₂ 約 75 本分に相当

一般家庭における設置工事例



設置ストーブ

サンポット(株)「北海道型ペレットストーブ」FFP-701DF
 強制給排気形(FF式)・強制対流形
 高さ 700× 幅 900× 奥行 510mm(背面カバー含む)
 質量 65 kg
 燃料消費量 0.83 ~ 1.70 kg/h
 暖房出力 3.4 ~ 8.4kW(2580 ~ 6020kcal/h)
 燃料タンク容量 16kg

工事人数

4名(メーカー担当者1名含む)

工事費・時間

25,000円・約1.5時間(テスト燃焼時間含む)

- ①大きいので、外で箱から出してしまう
- ②重いので、運ぶのは2人掛かりです
- ③この日は、図面を見ながら作業を進めました
- ④強制排気用の穴をあける位置を探します
- ⑤失敗の無いよう、慎重に場所を選びます
- ⑥本体から伸びる排気筒
- ⑦場所が決まったら、いざ、穴をあけます
- ⑧これが壁に穴をあける機械です
- ⑨穴があきました(室内からの様子)
- ⑩穴があきました(外の様子)
- ⑪排気筒を通します(外の様子)
- ⑫設置した本体に燃料を入れます
- ⑬・⑭メーカーの担当者が最後の調整をして…
- ⑮実際に火を燃やしてみます(最初だけ、少し煙がでます)

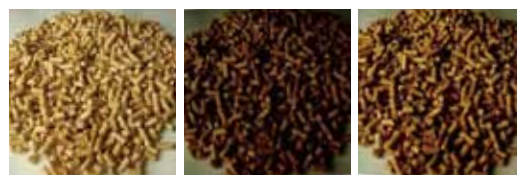


※この事例は一例です。ストーブの種類や設置場所の状態(穴の有無等)・煙突の長さ等、様々な理由により、工事費・時間等がかわります。

ペレットストーブに関する、よくあるQ&A

Q1 燃料（木質ペレット）の種類を教えてください？

A1 木質ペレットは、木の幹のみを使用した「ホワイトペレット」、樹皮のみを使用した「バークペレット」、木全体を使用した「全木ペレット」の3種類があります。バークペレットは灰も多くなり、クリンカと呼ばれる灰どうしが固まってしまう現象がおきやすいなど、機種によっては使用できないものもあります。ストーブに使用できるペレットを確認してから使用してください。



ホワイトペレット バークペレット 全木ペレット

Q2 灰の処分はどうしたらいいのですか？

A2 灰は、肥料として花壇や庭の菜園に撒くなどして有効に活用できますが、ごみとして処分する場合、札幌市では「燃やせないごみ」(燃え殻扱いになります)として処理することになります(その他の市町村の場合は、その町のルール通りに処理してください)。

Q3 ペレットストーブの値段と燃焼コストはどのくらいになりますか？

A3 国産ペレットストーブも種類が色々増えてきています。価格は機種によって違いますが、FF式タイプで工事費を含めて30～40万円程度になります。ランニングコストは、部屋の広さや生活スタイル等で変わりますが、仮に15畳の部屋で1日10時間燃焼(火力最少の場合)したとして、燃料1袋(10kg)550円×30日で月16500円程度になります。熱量1000kcal当たりの価格を比較すると、例えばペレットが55円/kgとすると1000kcal当たり10.93円、灯油が97円/ℓで1000kcal当たり11.06円なので、灯油価格が1ℓ97円以上になると、ペレットの方が経済的です。使用量で比較した場合、およそ灯油1ℓに対しペレットは1.74kgとなります。

Q4 燃料（木質ペレット）を保管する上での注意は？

A4 木質ペレットの弱点は湿気に弱いことです。原則的には湿度の高い所や雨にさらされるところでの保管は避けてください。保管場所は倉庫や物置などが適していますが、下に台などを置いて直接ペレットの袋が土や床などに接しないようにしてください。特に雨水等による濡れが心配される場合は必ずビニールシートなどで養生してください。

参考資料 燃料費及び二酸化炭素削減量の算定に使用した数値

事項	数値	出典・備考
木質ペレットの発熱量(全木)	18.8MJ/kg	4500kcalとして計算
木質ペレットの発熱量(ホワイト)	20.2MJ/kg	4840kcalとして計算
灯油発熱量	36.7MJ/ℓ	地球温暖化の推進に関する法律施行令排出係数一覧表
木質ペレット価格	55円/kg	林業木材課調査による平均的な価格
灯油価格	74円/ℓ	2010年2月分※運賃込み(北海道経済産業局HPより)
二酸化炭素排出係数(灯油)	2.49kg-CO ₂ /ℓ	地球温暖化の推進に関する法律施行令排出係数一覧表
炭素排出係数(灯油)	0.0185kg-C/MJ	地球温暖化の推進に関する法律施行令排出係数一覧表
札幌市民一人当たりの年間二酸化炭素排出量	6.08t-CO ₂	2006年度分(札幌市環境保全のページHPより)
カラマツ一本当たりの年間炭素吸収量	0.0045t-C	80年生カラマツの総貯蔵量から年平均を算出



ペレット
ストーブ

ペレットストーブ 導入事例集

札幌市 環境局 環境都市推進部 環境産業推進担当課

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎 12階
TEL 011-211-2877 FAX 011-218-5108